学校番号	3035

令和８年度　英語科

教科	科目	単位数	指導学年	教材名・副教材名
英語	エッセイライティングⅡ	2	3 学年	副教材「入試必携　英作文　Write to the Point　四訂版」（数研出版） 副教材「入試必携　英作文　Write to the Point　Exercise B 学習ノート」（数研出版） 副教材「POWER STAGE［パワーステージ］英文法・語法問題」（桐原書店） 副教材「総合英語　FACTBOOK　これからの英文法　NEW EDITION」（桐原書店）

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・エッセイライティングⅠの授業で学習した基礎的な文法事項を身に着けている前提で「書く」という活動を通してより深い理解を深めていきます。自分の考えをテーマに沿った文法事項を使って表現する活動を多く行います。積極的に活動に参加しましょう。
・文法と語彙はどちらも実際に使ってみて使い方を覚えるのが大事です。常に「英語を使う」ということを意識して学習しましょう。
・文法事項を身に着けるには「反復練習」が必要です。日ごろから「聞く」「音読する」ということを繰り返して、相手に伝わる表現力も身につけるように心がけましょう。

2 学習の到達目標（「CAN-DO リスト」の形での学習到達目標）

【第３学年】

領域	聞くこと	読むこと	話すこと （やり取り）	話すこと （発表）	書くこと
学習到達目標	・はっきりと話されれば、身近なトピックについてのニュースの要点を聞きとることができる。 ・自然な速さで話される観光地での説明やガイドなどのアナウンスなどを聞いて、大切なポイントを漏らさず、概要を把握することができる。	・まとまりのある英文を後戻りすることなく一定時間内に読み、各段落のトピック・サポート・例示・詳細などを押さえながら、全体の要旨を理解することができる。 ・難しい部分を読み返すなどしながら、高度な内容について精読できる。	・趣味など身近なトピックについて、わずかな時間の準備で、意見や情報の交換をすることができる。 ・身近なトピック、自分の周りのことについて簡単な英語を使って、即興で意見や情報の交換ができる	・身近なトピックに関してわずかな時間の準備で１分程度のスピーチができる。その際には具体的な理由を添えて、自分の意見を述べることができる。 ・与えられたトピックについて簡単な理由を添えて即興で自分の考えを述べることが出来る。	・複数の段落で序論・本論・結論を意識して、時間をかけた修正を経て、自分の意見をわかりやすく書くことができる。 ・自分のよく知っているトピックに関して参考文献やインターネットなどから情報を収集し、それをまとめた文章を書くことができる。

3 評価の観点およびその趣旨

観点	a 知識・技能	b 思考・判断・表現	c 主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	英語の語彙、文法、構文などの正しい知識を獲得している。リスニングやライティング、コミュニケーションにおいて、場面や状況に対応した適切な表現や語句などを獲得している。	自らの置かれている状況や場面に応じ、また書き手話し手の意図を正しく汲み取り、獲得した知識から、相応しい語彙や表現を選び、適切に表現したり、自分の意見を伝えることができる。	教えてもらうだけではなく、自ら進んでより深く英語を理解できるように学習に取り組んでいる。また積極的に英語を使用しようとする姿勢がみられる。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまり（領域）ごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。
学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4　学習の活動

学期	課 “題材名”	領域	評価規準	評価方法
前期	1「主語の決定」～6「時制（2）」	聞くこと	a: 文章を聞いて理解できる。 b: 文章を聞きながら違いを理解できる。 c: 文章を意識して聞こうとしている。	定期考査 リスニング
		読むこと	a: 文章を読んで理解できる。 b: 文章を読みながら違いを理解できる。 c: 文章を意識して読もうとしている。	定期考査 記述問題
		話すこと 発表・やり取り	a: 文章について理解している。 b: 文章について違いが分かった上で話している。 c: 文章について理解をして話そうとしている。	授業内活動
		書くこと	a: 文章について理解している。 b: 文章について違いが分かった上で書いている。 c: 文章について理解して書こうとしている。	定期考査 記述問題
	中間考査			
	7「動詞の語法」～12「仮定・条件の応用」	聞くこと	a: 文章を聞いて理解できる。 b: 文章を聞きながら違いを理解できる。 c: 文章を意識して聞こうとしている。	定期考査 リスニング
		読むこと	a: 文章を読んで理解できる。 b: 文章を読みながら違いを理解できる。 c: 文章を意識して読もうとしている。	定期考査 記述問題
		話すこと 発表・やり取り	a: 文章について理解している。 b: 文章について違いが分かった上で話している。 c: 文章について理解をして話そうとしている。	授業内活動
		書くこと	a: 文章について理解している。 b: 文章について違いが分かった上で書いている。 c: 文章について理解して書こうとしている。	定期考査 記述問題
	期末考査			
後期	13「比較の基本」～18「A は…だ」	聞くこと	a: 文章を聞いて理解できる。 b: 文章を聞きながら違いを理解できる。 c: 文章を意識して聞こうとしている。	定期考査 リスニング
		読むこと	a: 文章を読んで理解できる。 b: 文章を読みながら違いを理解できる。 c: 文章を意識して読もうとしている。	定期考査 記述問題
		話すこと 発表・やり取り	a: 文章について理解している。 b: 文章について違いが分かった上で話している。 c: 文章について理解をして話そうとしている。	授業内活動
		書くこと	a: 文章について理解している。 b: 文章について違いが分かった上で書いている。 c: 文章について理解して書こうとしている。	定期考査 記述問題
	中間考査			
	プリント教材	聞くこと	a: 文章を聞いて理解できる。 b: 文章を聞きながら違いを理解できる。 c: 文章を意識して聞こうとしている。	リスニング
		読むこと	a: 文章を読んで理解できる。 b: 文章を読みながら違いを理解できる。 c: 文章を意識して読もうとしている。	記述問題
		話すこと 発表・やり取り	a: 文章について理解している。 b: 文章について違いが分かった上で話している。 c: 文章について理解をして話そうとしている。	授業内活動
		書くこと	a: 文章について理解している。 b: 文章について違いが分かった上で書いている。 c: 文章について理解して書こうとしている。	記述問題
	期末考査は実施しない			

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度